

# PPPoEマルチセッションを設定する

お客様各位

株式会社アイ・オー・データ機器

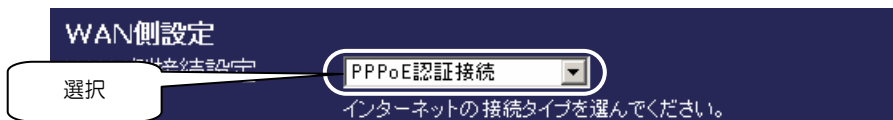
本製品ではファームウェアのバージョン1.45.2より、PPPoEマルチセッション接続に対応しております。

本設定により、NTT東日本・西日本が運営しております「フレッツ・スクウェア」が、メインのインターネット接続と切り替えることなく、ルータ下のすべてのパソコンから、お楽しみいただけます。

取扱説明書の【 回線に接続する】の【Aタイプ：「PPPoE認証接続」の場合】(60～62ページ)を下記と読み替えてください。

## Aタイプ：「PPPoE認証接続」の場合

- 1 WAN側設定の[WAN側接続設定]で、[PPPoE認証接続]を選択します。



参考

WAN側とは、ADSL/FTTH/CATVのプロバイダ側のことです。

- 2 [PPPoEメインセッション設定]にて、メインで接続するプロバイダから案内されている資料をもとに、設定をしてください。

特に指定がない個所は空欄（または初期値）のまま変更する必要はありません。

ユーザー名	xxxx@xxxx.ne.jp
パスワード	*****
サービス名	
再接続設定	<input type="radio"/> オンデマンド接続(無制限タイムアウト) 5 分 <input checked="" type="radio"/> 自動再接続(キープアライブ) 再接続時間 30 秒

項目	説明
ユーザー名	プロバイダから指定されたアカウント名を入力します。 (NTT フレッツシリーズの場合は、@ から後ろもすべて入力します。)
パスワード	プロバイダから指定された接続パスワードを入力します。 セキュリティのため、入力文字は“*”で表示されます。 (すでに入力済みの を削除して入力してください。)
サービス名 (オプション)	プロバイダから指定されたサービス名を入力します。 (指定がない場合は入力する必要はありません。)
再接続設定	PPPoEセッションの再接続に関する設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オンデマンド接続 インターネット利用時、自動的にプロバイダと接続する場合に設定します。 [無通信タイムアウト]では、自動切断を行う時間(1~9999)を設定します。ブラウザやメールソフトが通信していない場合、この項目で設定した時間を超えると自動的に切断します。(初期値: 5分) 常時接続の場合は、[自動再接続]を選択してください。</li> <li>自動再接続(キープアライブ) PPPoEセッションが切断しても、自動的に再接続を行います。 [再接続時間]では、再接続を行うインターバル時間(20~180)を設定します。(初期値: 30 秒)</li> </ul>

### 3 フレッツ・スクウェアにも接続する場合は、同様に[PPPoEサブセッション設定]にて各項目を設定します。

フレッツ・スクウェアを利用しない場合は、手順4へお進みください。

[PPPoEサブセッション設定] PPPoEマルチセッションで接続する場合に以下の項目を設定します。主にNTTのコンテンツサービス「フレッツ・スクウェア」での接続に利用します。

PPPoEサブセッション設定 (マルチセッションでPPPoE接続する場合に設定してください)

ユーザー名: guest@flets

パスワード: \*\*\*\*\*

サービス名:

宛先アドレス: flets

再接続設定

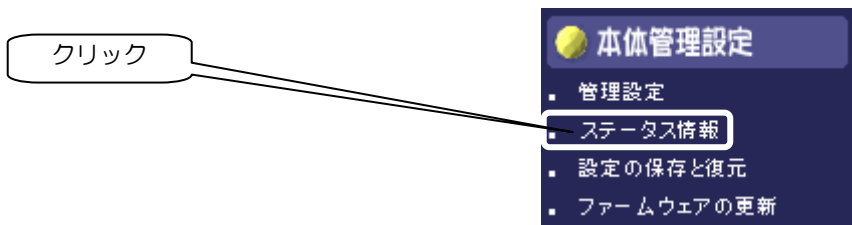
- オンデマンド接続: 無通信タイムアウト 5 分
- 自動再接続(キープアライブ): 再接続時間 30 秒

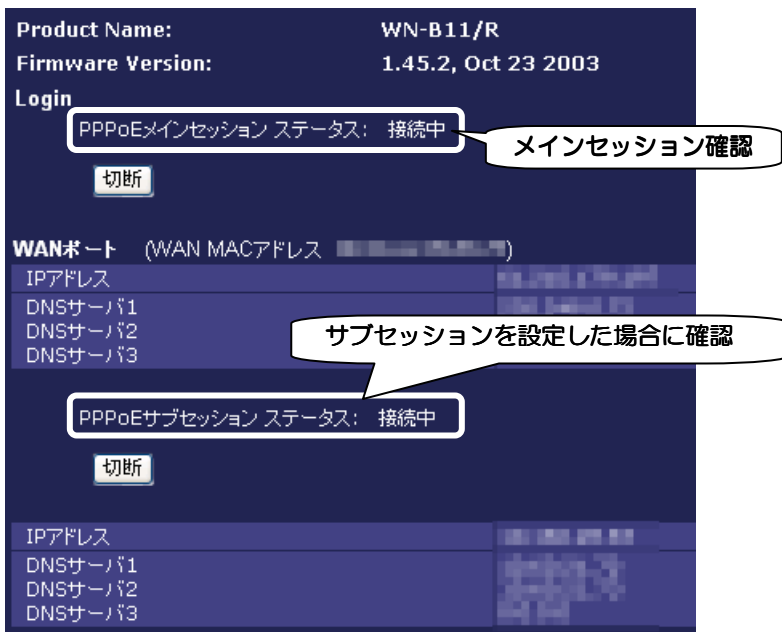
項目	説明
ユーザー名	サブセッションで使用するプロバイダのユーザー名を指定します。 <NTT東日本でフレッツ・スクウェアを利用する場合> 「guest@flets」 <NTT西日本でフレッツ・スクウェアを利用する場合> 「flets@flets」
パスワード	プロバイダ指定の接続パスワードを入力します。 (すでに入力済みの * を削除して入力します。) <NTT東日本でフレッツ・スクウェアを利用する場合> パスワード「guest」 <NTT西日本でフレッツ・スクウェアを利用する場合> パスワード「flets」 プロバイダから指定されている場合は、DNSサーバアドレスを入力し ます。
サービス名 (オプション)	プロバイダ殻指定されたサービス名を入力します。 (フレッツ・スクウェアでは、入力する必要はありません。)
宛先アドレス	サブセッションに振り分ける際の条件となるドメイン名の一部を指定 します。 ドメイン名が、ここで指定したアドレスで終わる場合に、サブセッ ションで接続されます。 <NTTフレッツ・スクウェアを利用する場合> 宛先アドレス「.flets」(ドット・フレッツ)
再接続設定	前ページの表をご覧ください。

#### 4 設定したら、画面下の [ 設定 ] ボタンをクリックします。



#### 5 [ 本体管理設定 ] の [ ステータス情報 ] をクリックします。 設定したセッションが通信できていることを確認します。





### **[接続中]**と表示されている場合

接続が完了し、インターネットに接続できる状態です。

フレッツ・スクウェアに接続する場合は、「<http://www.flets/>」を、ブラウザから開くことで、お楽しみいただけます。

これで設定は完了です。インターネットをお楽しみください。

### **[切断]**や**[接続を試みています]**と表示されている場合

しばらく(5分ほど)お待ちになり、[接続]ボタンをクリックしてみてください。それでも[切断]や[接続を試みています]と表示されている場合は、プロバイダとの接続が切れている、もしくは正常に接続できていない状態です。設定が正しくできていない可能性があります。再度[ユーザ名]や[パスワード]を確認してください。



通信できていない場合は...

取扱説明書【困ったときには】の  
140ページをご参照ください。